

平成30年度 モニタリング報告書

施設名	京丹後市浅茂川温泉静の里 京丹後市網野温泉プール	
指定管理者	名称	静の里繁栄会共同企業体
	代表者	代表者 北都不動産株式会社 代表取締役 八木 末男
担当部課署	商工観光部 観光振興課	

1 利用状況

項目	前年	計画数値	実績数値	備考
営業日数	301	—	300	申請時の事業計画数値なし
利用者数	106,153	179,400	95,182	申請時の事業計画数値

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	29,674	54,649	27,744	△ 1,930	△ 26,905	
売店・食堂収入	3,170	26,048	4,091	921	△ 21,957	
その他収入	2,737	5,892	1,051	△ 1,686	△ 4,841	
指定管理料	22,662	20,835	21,089	△ 1,573	254	
収入計	58,243	107,424	53,975	△ 4,268	△ 53,449	
売上原価(仕入)	2,095	14,004	2,425	330	△ 11,579	
事業費	39,618	45,888	36,423	△ 3,195	△ 9,465	
人件費	15,856	47,532	16,723	867	△ 30,809	
支出計	57,569	107,424	55,571	△ 1,998	△ 51,853	
収入差引	674	0	△ 1,596	△ 2,270	△ 1,596	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

建物・設備等の管理状況、サービスの質については、窓口対応の講習を実施するなど、概ね適切な管理、サービス提供が行われている。利用者数は、大規模な工事による休業(6月)、夏場の台風等の影響(7月)もあり、対前年比では約90%と減少した。

4 総合評価

施設の老朽化が進んでいるものの、施設等の管理状況、サービスの水準ともに概ね良好に行われている。事業収支については、平成29年度休業(9月～3月)していたレストラン運営を料理人を確保して7月から再開したため、食堂の利用者が増え、これに伴って収入が増加となる一方で、仕入原価も増となった。また、電気料金の契約形態の見直しとともに、大規模工事により漏水の影響がなくなり、大幅な経費の削減につながった。しかし、大規模工事の施設の休止による減、及び夏季の台風等の影響により、経費削減以上に収入減となり、結果として事業収支が赤字となった。指定管理者においては、経費削減に努めていたが、施設の利用休止、自然災害等の影響もあり、やむを得ないところもあるが、今後も引き続き現在のサービス状況を維持するとともに、更なる集客に力を入れ、収入増を図る必要がある。